



全日本青少年空手道選手権大会で好成績を収める

小・中学生4選手が町長を表敬訪問

8月25・26日に京都府立体育館（京都市北区）で行われた2012全日本青少年空手道選手権大会（国際空手道連盟極真会館主催）で好成績を収めた4選手が、8月29日に寺田町長を表敬訪問しました。

上辻光琉さん（南小2年）は型の部6～8歳の部で優勝、上辻光一さん（田原本中2年）は型の部12～17歳の部で準優勝、上辻光人さん（田原本中1年）



▲左から上辻光琉さん、光一さん、光人さん、永井里奈さん



は型の部12～17歳の部で3位、永井里奈さん（田原本中2年）は組手の部12～14歳45キログ以下級で優勝の成績を収めました。

表敬訪問後のコメント

●永井里奈さん

今までずっと3位だったので優勝できてうれしかったです。もつというろんな試合で優勝していきたいです。

●上辻光一さん

練習は厳しいけれど成果が出るのが楽しいです。次は来年の国際大会で優勝を目指します。

●上辻光人さん

組み手がメインですが、今回は型にも力を入れました。大人の国際大会で組み手・型の両方で優勝したいです。

●上辻光琉さん

勝たないといけないと思うけど、空手を楽しんでいます。型だけでなく組み手でも勝ちたいです。



▲型を披露する上辻光琉さん

大自然の中でみんなと生活

小学生曾爾高原宿泊体験学習

8月8・9日に、国立曾爾高原自然の家で「小学生宿泊体験学習」が行われ、69人の小学5・6年生が参加しました。



▲飯盒を使ってご飯を炊く



みんなと協力して海と親しむ

スポーツ少年団夏季野外活動

8月21・22日に大阪府青少年海洋センターで「スポーツ少年団夏季野外活動」が行われ、スポーツ少年団員の小学6年生45人が参加しました。

この活動は、さまざまな海洋活動とおとして、各地区の団員と親睦をはかり、心身とも健康で明るい明日への意欲を養うことをねらいとして実施。団員たちは、センターのリーダーの指導のもと、いかだ作りや二人乗りカヌーでの競争、大型ヨットでのクルージングを楽しみました。



▲カヌーに乗って海へと漕ぎ出す



みんなの力で町をきれいに
クリーンアップならキャンペーン

9
2



▲ごみを拾い集める参加者

9月2日、「2012クリーンアップならキャンペーン」が行われました。この活動は、「クリーンなら」を指し県内20箇所清掃活動を行うもので、町では約350人が参加しました。駅前広場から2コースに分かれ、約1時間半かけて主に寺川や県道桜井田原本王寺線周辺などを清掃しました。参加者は、道路わきや川沿いの草むらなどに捨てられた、空き缶やタバコの吸殻などのごみをくまなく拾い集めました。

味間町の北道標を復元

大和磯城ライオンズクラブがA校区自治会に寄贈

8
15

田原本陣屋町・寺内町の中街道沿いに江戸時代の6本の道標があり、県下でも約600軒の距離に6本の道標があるのもまれな存在で、田原本陣屋町・寺内町の繁栄が窺われます。この6本の道標のうち、最も古い味



▲復元された道標

間町北道標が、平成15年に建物敷地内にあつたため、建物解体に伴って撤去され、行方不明となっていました。昭和59年に田原本中学校郷土研究部がまとめた「田原本町の道標」に味間町北道標の形状・寸法・表文、西面・南面の写真が記載されており、これを基に大和磯城ライオンズクラブが現地に復元建立。道標は8月15日にA校区自治会に寄贈され、田原本陣屋町・寺内町の歴史的街並・家並の保存と活用

きれいな環境で過ごすために
田原本幼稚園で清掃活動

9
4



▲園児と一緒に草引き

9月4日、田原本町赤十字奉仕団が自治会、PTAなどとともに田原本幼稚園で清掃活動を行いました。この活動は、青少年の健全育成という理念のもとに、町内の各小・中学校で行われているもので、今年は田原本幼稚園で行われました。大人がカマなどを使って草を引きやすくし、園児達はバケツにくさを入れていきます。1時間半ほどの時間をかけて清掃活動をした結果、園庭はみちがえるほどきれいになりました。

勇猛果敢に困難な消火活動に協力
磯城消防署で感謝状贈呈式

9
1

▲表彰状を受け取る
吉岡孝次さん



▶表彰状を受け取る
槇峰淳一さん

9月1日、磯城消防署で「感謝状贈呈式」が行われました。これは、7月26日に町内の木材倉庫で発生した火災の消火作業に協力した(株)ヨシオカの代表取締役・吉岡孝次さんと槇峰淳一さんに送られたものです。猛炎のなか、槇峰さんが同社の重機を使って長時間勇猛果敢に消火活動を行いました。磯城消防署の村田署長は「消火活動には住民の協力が不可欠、この協力がなければ長期の消火作業になるところ感謝している」と謝辞を述べました。